

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会（第 38 回）  
議事概要（案）【電子メールによる検討】

1 日時【電子メールでの開催期間】

平成 29 年 4 月 26 日 ～ 平成 29 年 5 月 11 日

2 場所【検討手段】

電子メールを用いてメーリングリスト上で検討

3 出席者【参加者】（敬称略）

主 査：安藤 真

主査代理：浜口 清

委 員：森川 博之

専門委員：飯塚 留美、伊藤 数子、大寺 廣幸、小笠原 守、小花 貞夫、  
河野 隆二、鈴木 薫、玉眞 博義、田丸 健三郎、中原 俊二、  
本多 美雄、松井 房樹、松尾 綾子、三谷 政昭、矢野 由紀子  
吉田 貴容美

事務局（総務省）：総務省 移動通信課 第一技術係

4 配布資料

資料 38-1：陸上無線通信委員会 報告（案）「公共ブロードバンド移動通信システムの高度化に係る技術的条件」に対する意見募集の結果及び意見に対する考え方（案）

資料 38-2：陸上無線通信委員会 報告（案）「公共ブロードバンド移動通信システムの高度化に係る技術的条件」のパブコメ意見反映案

資料 38-3：陸上無線通信委員会 報告（案）「公共ブロードバンド移動通信システムの高度化に係る技術的条件」概要資料のパブコメ意見反映案

5 議事概要

安藤主査、小笠原専門委員より、資料 38-1 意見に対する考え方及び資料 38-2 委員会報告（案）について以下の意見あった。

安藤主査：意見に対する考え方のうち、チャンネル間干渉リスクに対する考え方について、運用する公共機関間での事前の運用調整で対応することを想定している旨追記。

小笠原専門委員：委員会報告案のうち、「周波数チャンネル分割制御方式」における技術的条件の表現ぶりの修正。

以上の意見の通り修正した。